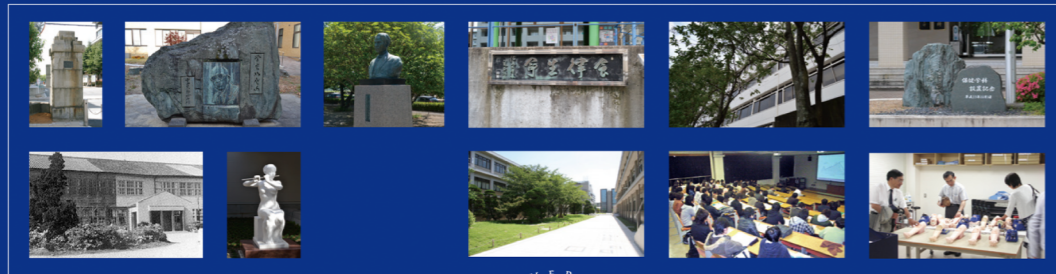


人・地域をはぐくみ未来をつくる

— 徳島大学70 —



TOKUSHIMA UNIVERSITY

創立70周年記念事業 徳島大学の活動状況

産婦人科医として 地域医療に貢献したい

病院卒後臨床研修センター 研修医 武田明日香

現在、徳島大学病院に研修医として勤務をしています。徳島大学病院の医師臨床研修プログラムでは、大学病院ならではのさまざまな症例に携わることができるのはもちろん、全国的にも珍しく、県外も含めた主要な協力病院での研修を選択できるため、必要な診察能力をしっかりと習得できるようになっています。また、年齢の近い先生方が多いので何でも相談しやすい雰囲気であるうえに、看護師さんやセンターの職員の方々など、皆さんが私たち研修医一人ひとりを“育てよう”と熱意を持って接してくださっているのを日々感じています。私の将来の夢は、女性ならではの目線で親身な診察に取り組むことができる産婦人科医となり、夫の出身地でもある徳島県西部の地域医療に尽力することです。ご指導くださった皆さまの期待に応えることができるよう、さらなる学びに邁進していきたいと思っています。



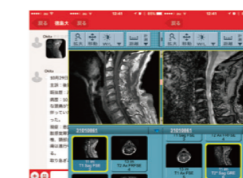
高度先進医療の推進



インテリジェント手術室

徳島大学病院は徳島県唯一の特定機能病院として、最先端の高度医療技術と新規設備、器材、薬剤を導入し、高難度医療や低侵襲医療を実践するとともに、高度で安全なチーム医療を推進しています。

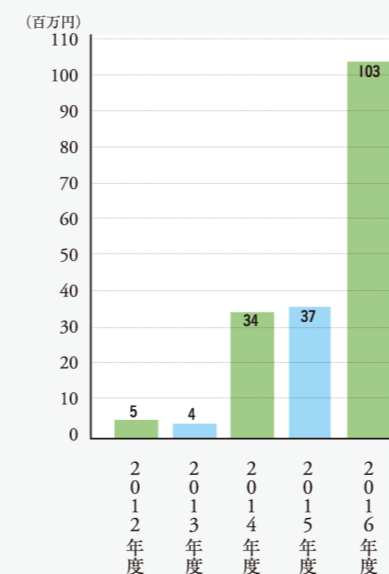
地域医療の充実



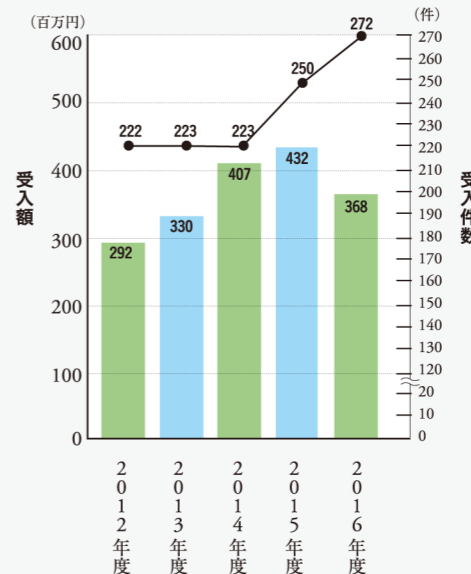
JOIN system(徳島大学病院脳卒中センター)遠隔画像診療治療補助システム。「病院の外」にいても「病院の中」にいるように、画像の供覧、相談(Tweet)が可能。迅速な診断、的確な治療決定に貢献している。

医療過疎地における専門医不足にも貢献できる技術として、インターネット、衛星通信などの通信技術を活用した遠隔医療 (telemedicine) があります。徳島大学病院は、2012年に国公立大学で初めてスマートフォンを使った脳卒中診療を取り入れました。現在は1700件を超える送信実績があり、地域医療に大きく貢献しています。

特許権等実施料収入



共同研究受入状況



受託研究受入状況

